

池川木材工業へ視察研修

森林・林業・林産業
活性化推進香美市
議会議員連盟

視察日 6月28日

視察先 (有)池川木材工業

参加者

所属議員(欠席1)と事

務局1名。合計19名

調査事項

【民間企業の取り組みを学ぶ】

平成28年に建設した第4工場で会社の概要の説明を受け、続けて工場内を見学した。新工場ではCLT用のラミナ材を製材しており、その後、貼り合わせを行う県外業者へ出荷していた。

そのほか、国内シェア40%を誇るすのこや、ホームセンターで見かけることの多い木製の湯おけ、風呂椅子、ボックス、縁台、まな板等が作られていた。

各製品は、直接納品をしている中で聞こえてくるお客さんの声から生まれてきたことなどが担当者より語られた。

会社のある仁淀川町は中



*CLT(直交集成板)均一化したひき板(ラミナ)を、繊維方向が直交になるよう積層接着した面材。今後の利用促進で、木材需要の高まりが期待される。

山間地にあり、まとまった敷地を確保することが難しい条件があるものの、地域の資源である木材を利用して製品を作ることを使命とし、雇用を生み出していた。

単にもうけだけを考えず、持続可能な木材事業を目指し、皮やチップの燃料利用や、再造林への取り組みを行い、グローバルな視点で事業を行っていた。

香美市議会BCPを制定

BCP(業務継続計画)

南海トラフ地震等の大規模災害時に、議会の機能維持を図る組織体制や、議員の行動基準を定めた計画を策定した。また、議員の行動基準をまとめた携帯ハンドブックも同時に作成した。

大規模災害時の議会と議員の役割

大規模災害の発生時、議会は、議事・議決機関として、また執行機関のチェック機関として非常時においてもこの機能を停止することなく維持しなければならない。議員は、初期活動期には被災者支援などに従事するが、応急活動期・復旧活動期と時間の経過とともに議員として議会機能を維持する根幹的役割を果たさなければならない。

基本的行動基準

災害発生

初動活動期(発生直後~3日)

- 議員の安否確認、情報収集
- 議会災害対策会議を設置

議員は災害対策会議からの参集指示があるまでは地域の救援活動などに当たる

応急活動期(3日~1、2週間)

- 災害情報の収集・掌握・共有

議員は災害対策会議からの参集指示があれば速やかに参集し議員活動に専念

復旧活動期(1、2週間~1カ月)

- 議会機能の早期復旧

本会議・委員会を開催して復旧・復興予算などを審議。復旧活動に関する国・県への要望などの検討

1カ月

- 平常時の議会組織体制へ

1カ月の行動基準